

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	佐久大学
設置者名	学校法人佐久学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部等 共通 科目	専門 科目	合計		
看護学部	看護学科	夜・通信	2	0	39	41	13	
人間福祉学部	人間福祉学科	夜・通信		0	16	18	13	
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

大学ホームページ上で公表しており、授業科目名・単位数を明示するほか、当該授業科目を履修する学生にとって、どのような実務経験を有する教員か確認できるよう配慮している。 (公表方法) 佐久大学ホームページ「情報公開 2. 修学上の情報等」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・佐久大学看護学部 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表 ・佐久大学人間福祉学部 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
--

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	佐久大学
設置者名	学校法人佐久学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

(公表方法) 佐久大学ホームページ「情報公開 5. 役員名簿」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・理事（役員）名簿の一覧
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	元団体役員	4年	広報
非常勤	元地方自治体副市長	4年	経営
非常勤	会社顧問	4年	地域連携
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	佐久大学
設置者名	学校法人佐久学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 各授業科目について、授業方法及びその概要、到達目標、授業計画、成績評価の方法や基準などを記載したシラバスを作成し、毎年度初めに公表している。 シラバスの作成は、「シラバス作成要領(大学院・学部・別科共通)」に基づき、各授業科目の担当者が作成した後、シラバス記載内容の適切性について、担当者以外の第三者(教務委員会)がチェックする体制となっている。	
授業計画書の公表方法	1) 刊行物(在学生への配付) 「佐久大学シラバス 2021 看護学部・人間福祉学部」 2) 佐久大学ホームページ「情報公開 2. 修学上の情報等」 URL:https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・2021年度シラバス 佐久大学看護学部 ・2021年度シラバス 佐久大学人間福祉学部
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。 (授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 授業科目の学修成果の評価と単位の認定については、佐久大学看護学部履修規程第6条、人間福祉学部履修規程第6条にそれぞれ規定しており、学生に明示している。 具体的には、筆記試験、口述試験、実技試験などにより学生の学修成果を判定し、佐久大学学則第23条に基づき、成績の評価を行い、合格した者には所定の単位を授与することとしている。 各授業科目の到達目標や成績評価の方法・基準については、シラバスに記載し、あらかじめ学生へ周知している。	
3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

・看護学部

学生の主体的な学びを客観的に判断する指標として、これまでの GPA 制度に替えて f-GPA 制度を導入し、佐久大学看護学部履修規程第 7 条に規定している。

f-GPA も GPA と同様に学期によるもの、通算によるものを示し、その値は学期末に学生に配付する成績通知書に記載される。今後各学年の f-GPA 分布状況が大学ホームページなどで公表される。

f-GPA の算出方法などは、以下のとおりである。

1) f-GPA の算出対象科目

本学で開講される全授業科目（不合格・放棄科目を含む）を対象とし、他大学等で修得した授業科目（入学前の既修得科目、単位互換科目）は除く。

2) f-GPA の種類

学期 f-GPA（各学期に履修登録した授業科目を対象に算出した値）と通算 f-GPA（入学後に履修登録した全授業科目を対象に算出した値）の 2 種類とする。

3) f-GPA の算出方法

f-GPA の値は、算出対象科目のうち、履修登録した授業科目の単位数にその授業科目の成績評価に対するグレード・ポイント（GP）をかけ、その合計ポイントを履修登録した授業科目の単位数の総和で割った数値とする。

【成績評価に対する GP】

判定	合 格				不合格	放棄
評価	S	A	B	C	D	欠
評点	100～90 点	89～80 点	79～70 点	69～60 点	59 点以下	—
GP	4.5～3.5	3.4～2.5	2.4～1.5	1.4～0.5	0.0	

各科目の GP は下式により算出する。

各科目の GP = (評点 - 55) / 10

ただし、評点が 60 点未満または「欠」の科目の GP は 0.0 として計算する。

評点が 60 点以上の科目の GP は 4.5～0.5 の間で 0.1 刻みとなる。

【計算式】

(履修登録した授業科目の単位数 × その授業科目の GP) の総和

$$f-GPA = \frac{\text{履修登録した授業科目の単位数} \times \text{その授業科目の GP の総和}}{\text{履修登録した授業科目の単位数の総和}}$$

※f-GPA の値は、小数点第三位を四捨五入し、小数点第二位までの数値とする。

・人間福祉学部

学生の主体的な学修の促進と学業成績を客観的に判断する指標として、GPA 制度を導入しており、人間福祉学部履修規程第 7 条にそれぞれ規定している。

GPA は、学期ごとによるものと通算によるものを示すもので、その値は、学期末に学生へ配付する成績通知書に記載しており、各学年の GPA 分布状況については、大学ホームページなどで公表している。

GPA の算出方法などは、以下のとおりである。

1) GPA の算出対象科目

本学で開講される全授業科目（不合格・放棄科目を含む）を対象とし、他大学等で修得した授業科目（入学前の既修得科目、単位互換科目）は除く。

2) GPA の種類

学期 GPA（各学期に履修登録した授業科目を対象に算出した値）と通算 GPA（入学後に履修登録した全授業科目を対象に算出した値）の 2 種類とする。

3) GPA の算出方法

GPA の値は、算出対象科目のうち、履修登録した授業科目の単位数にその授業科目の成績評価に対するグレード・ポイント（GP）をかけ、その合計ポイントを履修登録した授業科目の単位数の総和で割った数値とする。

【成績評価に対する GP】

判定	合 格				不合格	放棄
評価	S	A	B	C	D	欠
評点	100～90 点	89～80 点	79～70 点	69～60 点	59 点以下	－
GP	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0	

【計算式】

$$\text{GPA} = \frac{(\text{履修登録した授業科目の単位数} \times \text{その授業科目の GP}) \text{ の総和}}{\text{履修登録した授業科目の単位数の総和}}$$

※GPA の値は、小数点第三位を四捨五入し、小数点第二位までの数値とする。

客観的な指標
の
算出方法の公
表方法

- 1) 学内掲示（在学生への周知）
「2020 年度前期 通算 GPA の状況」
「2020 年度後期 通算 GPA の状況」
- 2) 佐久大学ホームページ「情報公開 2. 修学上の情報等」
URL:https://www.saku.ac.jp/about/public_info/
 - ・佐久大学看護学部 履修規程
 - ・佐久大学人間福祉学部 履修規程

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）

建学の精神及び教育理念、学部教育目標に基づき、社会におけるニーズを踏まえ、学位授与の方針（デュプロマ・ポリシー）を策定しており、大学案内やシラバス、大学ホームページなどで公表している。

卒業の認定にあたっては、佐久大学学則第 37 条の規定に基づき、本学に 4 年以上在学し、学部規定に定める授業科目及び単位数を取得した者について、教授会の議を経て、学長が卒業を認定している。学位の授与にあたっては、学則第 38 条の規定に基づき、卒業が認定された者に対して、学士の学位を授与している。

【ディプロマ・ポリシー】

○看護学部看護学科

看護学部の所定の科目と単位を履修した者には、以下の学士にふさわしい能力を修得したことを認め、学士（看護学）の学位を授与する。

- 1) 豊かな人間性と人間理解を支える幅広い教養を身に着けている。
- 2) 自律的に学習し続ける態度を身に着けている
- 3) 生命を尊重し擁護する責任と役割を自覚することができる
- 4) 看護学の基本的知識と技術を活用し実践の力へと高める努力ができています
- 5) 国内外の地域特性と文化的多様性を理解し受け入れ貢献する態度を身に着けている
- 6) 対人関係の基本として意見や考え・感情を受け取り伝え合うことができる
- 7) 多職種との協働において看護職者としての役割を自覚し行動できている

○人間福祉学部人間福祉学科

人間福祉学部の所定の科目と単位を履修した者には、以下の学士にふさわしい能力を取得したことを認め、学士（社会福祉学）の単位を授与する。

- 1) 人間福祉の理論や方法に関する知識を体系的に理解できる。
- 2) 多様な文化や社会の価値観を理解し、視野の広い人間性豊かな教養を身につけている。
- 3) 社会や個人の《生命・生活・生涯》に関わる諸問題を多角的な視点から捉え、問題解決に向けて論理的思考ができる。
- 4) 現実的な諸課題を科学的な視点において分析し、俯瞰する能力を身につけている。
- 5) 専門的な知識を活用し、地域課題の解決に向けた社会的支援ができる。
さまざまな分野に応用、展開できる能力を身につけている。
- 6) 個人や社会が抱える課題に対して、相談援助を通じて調整や協働ができる
- 7) 生命と心身を守るための他者への関心を高め、人との尊厳と権利を尊重した態度と行動がとれる。
- 8) 人間福祉に関する知識と技術の向上に向けた生涯にわたり学修し続ける態度を身につけている

【卒業要件】

○看護学部看護学科

基盤科目：必修 16 単位、選択 10 単位以上

専門基礎科目：必修 24 単位、選択 2 単位以上

専門科目：必修 74 単位、選択 1 単位以上

合計：127 単位以上（必修 114 単位、選択 13 単位以上）

○人間福祉学部人間福祉学科

基盤教育科目：必修 10 単位、選択 13 単位以上

専門科目：必修 60 単位、選択 48 単位以上

合計：131 単位以上（必修 70 単位、選択 61 単位以上）

卒業の認定に関する方針の公表方法	1) 刊行物 「佐久大学/佐久大学信州短期大学部 2022 (学校案内)」 「佐久大学 シラバス 2021 看護学部・人間福祉学部」 2) 佐久大学ホームページ「情報公開 2. 修学上の情報等」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・佐久大学看護学部 学位授与方針 (ディプロマ・ポリシー) ・佐久大学人間福祉学部 学位授与方針 (ディプロマ・ポリシー) 3) 佐久大学ホームページ「情報公開 1. 教育研究上の基礎的な情報」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・佐久大学 学則
------------------	---

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】
※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	佐久大学
設置者名	学校法人佐久学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	大学ホームページ URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/
収支計算書 又は損益計算書	大学ホームページ URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/
財産目録	大学ホームページ URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/
事業報告書	大学ホームページ URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/
監事による 監査報告 (書)	大学ホームページ URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/

2. 事業計画 (任意記載事項)

単年度計画 (名称 :	対象年度 :)
公表方法 :	
中長期計画 (名称 :	対象年度 :)
公表方法 :	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法：大学ホームページ「情報公開 8. 自己点検・評価、認証評価」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/

(2) 認証評価の結果（任意記載事項）

公表方法：大学ホームページ「情報公開 8. 自己点検・評価、認証評価」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・佐久大学 令和2年度 大学機関別認証評価 評価報告書
--

(3) 学校教育法施行規則第172条の2第1項に掲げる情報の概要

① 教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 看護学部看護学科
教育研究上の目的 (公表方法) 佐久大学ホームページ「情報公開 1. 教育研究上の基礎的な情報」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・佐久大学 建学の精神、教育理念、目的、教育目標等
(概要) 本学は、教育基本法に則り、学校教育法の定める高等教育にふさわしい大学として、学術を教授研究し、幅広い視野と豊かな教養を育み、知性、倫理及び応用的能力を発展させることによって、社会に貢献し得る有為な人材を育成することを目的とする。
卒業の認定に関する方針 (公表方法) 佐久大学ホームページ「情報公開 2. 修学上の情報等」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・佐久大学看護学部 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）
(概要) 看護学部の所定の科目と単位を履修した者には、以下の学士にふさわしい能力を修得したことを認め、学士（看護学）の学位を授与する。 1) 豊かな人間性と人間理解を支える幅広い教養を身に着けている 2) 自律的に学習し続ける態度を身に着けている 3) 生命を尊重し擁護する責任と役割を自覚することができる 4) 看護学の基本的知識と技術を活用し実践の力へと高める努力ができています 5) 国内外の地域特性と文化的多様性を理解し受け入れ貢献する態度を身に着けている 6) 対人関係の基本として意見や考え・感情を受け取り伝え合うことができる 7) 多職種との協働において看護職者としての役割を自覚し行動できている

教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法) : 佐久大学ホームページ「情報公開 2. 修学上の情報等」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・教育課程編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー) 佐久大学(看護学部・別科助産専攻)
(概要) 看護学部では教育理念「自律 創造 友愛」および教育目標に基づき、7つのディプロマ・ポリシーを掲げ、その達成に向けて、以下のカリキュラム・ポリシーのもと、教育課程を編成している。 1) 本学の教育課程は、基盤科目・専門基礎科目・専門科目の3つの大科目区分から構成される。 2) 本教育課程では、看護専門職としてのプロフェッショナルリズムの育成を主要な柱とし科目編成をしている。 3) 看護学の学びの土台となる人間・地域社会、生命及び健康、保健医療について学修し、リテラシーを高めるため、基盤科目には、4つの中科目区分【人間の理解】、【地域・社会の理解】、【リテラシーの基礎】、【プロフェッショナルリズムの育成Ⅰ】を配置した。さらに、専門基礎科目は、3つの中科目区分、【身体のしくみと働き】、【健康と予防】、【保健と社会福祉】から構成し 4) 看護専門職としての態度・姿勢、知識・考え方、スキルを修得するため、専門科目は、5つの中科目区分【看護の基盤】、【看護の展開】、【プロフェッショナルリズムの育成Ⅱ】、【看護の探究】、【看護の発展】から構成した。 5) 地域社会に貢献できる人材を育むため、地域包括ケアシステムの中で実践する看護職に必要な能力である「多様性の理解」、「多様な人々とのコミュニケーション」、「多職種との連携・協働」の育成に必要な科目を初年次より配置する。 6) 授業方法は、「多様性の理解」を育む第一段階として、基盤科目では他学部との合同授業科目を配置し、グループディスカッション等を通して学び合う環境を整える。さらに、専門基礎科目と専門科目においても共通科目を配置し、それぞれの専門性を踏まえた意見交換を通して、看護職の役割について明確にできるようにする。 7) 自律性・主体性やコミュニケーション力の養成のために、アクティブラーニングの手法を取り入れて実施する。
入学者の受入れに関する方針 (公表方法) : 佐久大学ホームページ「情報公開 2. 修学上の情報等」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・入学者受入方針(アドミッション・ポリシー) 佐久大学(看護学部・別科助産専攻)
(概要) 看護学部では、本学の教育理念のもと、教育目標を実現するために、次のような学生を求めます。 1) 高校卒業程度の国語力(読解力・表現力)があり、高校で履修した科目について基本的な知識を有している人 2) 他の人々を支援することや社会貢献に関心をもてる人 3) 人間に関心があり、他の人々にかかわる努力ができる人 4) 自らの関心に基づき、積極的に課題を見出し、課題を探求できる人

学部等名 人間福祉学部人間福祉学科
教育研究上の目的 (公表方法) : 佐久大学ホームページ「情報公開 1. 教育研究上の基礎的な情報」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・ 佐久大学 建学の精神、教育理念、目的、教育目標等
(概要) 本学は、教育基本法に則り、学校教育法の定める高等教育にふさわしい大学として、学術を教授研究し、幅広い視野と豊かな教養を育み、知性、倫理及び応用的能力を発展させることによって、社会に貢献し得る有為な人材を育成することを目的とする。
卒業の認定に関する方針 (公表方法) : 佐久大学ホームページ「情報公開 2. 修学上の情報等」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・ 佐久大学人間福祉学部 学位授与方針 (ディプロマ・ポリシー)
(概要) 1) 人間福祉の理論や方法に関する知識を体系的に理解できる。 2) 多様な文化や社会の価値観を理解し、視野の広い人間性豊かな教養を身に着けている。 3) 社会や個人の《生命・生活・生涯》に関わる諸問題を多角的な視点から捉え、問題解決に向けて論理的思考ができる。 4) 現実的な諸課題を科学的な視座において分析し、俯瞰する能力を身に着けている。 5) 専門的な知識を活用し、地域課題の解決に向けた社会的支援ができる。 さまざまな分野に応用、展開できる能力を身に着けている。 6) 個人や社会が抱える課題に対して、相談援助を通じて調整や協働ができる。 7) 生命と心身を守るための他者への関心を高め、人との尊厳と権利を尊重した態度と行動がとれる。 8) 人間福祉に関する知識と技術の向上に向けた生涯にわたり学修し続ける態度を身につけている
教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法) 佐久大学ホームページ「情報公開 2. 修学上の情報等」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・ 教育課程編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー) 佐久大学 (人間福祉学部)
(概要) 学位授与の方針とカリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針) との一体性と整合性に留意しつつ、学生が、卒業時まで身に付けるべき知識や能力を修得するための教育課程の編成方針を以下のように定めます。 1) 人間福祉の理論や方法について、体系的に理解できるようにコア・カリキュラムを配置するとともに、現代社会における福祉制度や政策の組み立て、体系が理解できるように科目を配置する。 2) 国際的な異文化の理解にとどまらず、多様な価値観を理解するための教養を修得し、国を越えたケアの課題に取り組むことのできる科目を配置する。

- 3) 個人の《生命・生活・生涯》と社会を多面的、構造的に深く理解し、保健・医療・福祉を総合して学びが深められるように科目を配置する。
- 4) ケアに関わる現実的な課題を多次元からとらえて、課題の本質や背景を分析できる方法を学ぶ科目を配置する。
- 5) ケアとその領域の知識や技術を幅広く理解し、それを活用して個や集団、地域（コミュニティ）のケアの課題解決に向けた学びを深める科目を配置する。
- 6) 専門的なソーシャルワークスキルを用いて、地域共生社会の実現に向け、他の専門職や地域住民との協働、連携といった役割を担える力を養う科目を配置する。
- 7) 人間福祉に必要な職業意識や福祉倫理を養うための科目を配置する。
- 8) 自主的、選択的な学びを伸長し、多様な学び方から学修の総括・まとめができるように科目を配置する。

入学者の受入れに関する方針

（公表方法）：佐久大学ホームページ「情報公開 2. 修学上の情報等」

URL:https://www.saku.ac.jp/about/public_info/

・入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

佐久大学（人間福祉学部）

（概要）

佐久大学人間福祉学部では、本学の教育理念のもと、教育目標を実現するために、次のような学生を求めます。

- 1) 人間福祉の理念と精神に共感できる人
- 2) 自ら学び、考え、行動しようとする人
- 3) 人間福祉を学ぶことへの意欲や明確な目的意識を持っている人
- 4) 入学後の修学に必要な基礎学力や思考力、適切な表現力を有している人
- 5) 他者と良好な関係を築く上で必要なコミュニケーション力を有している人

② 教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：佐久大学ホームページ「情報公開 1. 教育研究上の基礎的な情報」

URL:https://www.saku.ac.jp/about/public_info/

・学校法人佐久学園 組織図

・学校法人佐久学園 事務組織図

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
－	2 人	－					2 人
看護学部	－	11 人	8 人	9 人	6 人	8 人	42 人
人間福祉学部	－	5 人	4 人	5 人	1 人	1 人	16 人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0 人		58 人					58 人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法： 佐久大学ホームページ「情報公開 2. 修学上の情報等」 URL:https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・教員紹介					
c. F D（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
看護学部	90 人	98 人	108.9%	360 人	365 人	101.4%	0 人	0 人
人間福祉学部	70 人	28 人	40.0%	70 人	28 人	40.0%	0 人	0 人
合計	160 人	126 人	78.8%	430 人	393 人	91.4%	0 人	0 人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
看護学部	89 人 (100%)	3 人 (3.4%)	85 人 (95.5%)	1 人 (1.1%)
人間福祉学部	0 人 (0%)	0 人 (0%)	0 人 (0%)	0 人 (0%)
合計	89 人 (100%)	3 人 (3.4%)	85 人 (95.5%)	1 人 (1.1%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
進学先・別科助産専攻／就職先・医療機関				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要) 各授業科目について、授業方法及びその概要、到達目標、授業計画、成績評価の方法や基準などを記載したシラバスを作成し、毎年度初めに公表している。 【授業計画の公表方法】 1) 刊行物（在学生への配付） 「佐久大学シラバス 2021 看護学部・人間福祉学部」 2) 佐久大学ホームページ「情報公開 2. 修学上の情報等」 URL: https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ ・2021 年度シラバス 佐久大学看護学部 ・2021 年度シラバス 佐久大学人間福祉学部

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要) 学修成果の評価と単位の認定については、佐久大学看護学部履修規程第 6 条、人間福祉学部履修規程第 6 条にそれぞれ規定しており、学生に明示している。具体的には、筆記試験、口述試験、実技試験などにより学生の学修成果を判定し、佐久大学学則第 23 条に基づき、成績の評価を行い、合格した者には所定の単位を授与することとしている。 また、卒業の認定にあたっては、学則第 37 条の規定に基づき、本学に 4 年以上在学し、学部規定に定める授業科目及び単位数を修得した者について、教授会の議を経て、学長が卒業を認定している。				
学部名	学科名	卒業に必要な 単位数	GPA 制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
看護学部	看護学科	127 単位	有・無	48 単位
人間福祉学部	人間福祉学科	131 単位	有・無	48 単位
GPA の活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：

1) 刊行物

「佐久大学/佐久大学信州短期大学部 2022（学校案内）」

2) 佐久大学ホームページ「情報公開 1. 教育研究上の基礎的な情報」

URL:https://www.saku.ac.jp/about/public_info/

・校地・校舎の概要

・校地・校舎配置図

・キャンパス紹介（施設設備）

3) 佐久大学ホームページ「アクセス」

URL:<https://www.saku.ac.jp/access/>

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考（任意記載事項）
看護学部	看護学科	900,000 円	230,000 円	600,000 円	教育充実費、実習費
人間福祉 学部	人間福祉 学科	700,000 円	230,000 円	400,000 円	教育充実費、実習費

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組

（概要）

学生の修学に係る支援に関する取り組みとして「学び場（MANABIBA）」を開講しており、学生の「書く力」や「計算力」を向上するためのプログラムを提供している。普段の授業に加えて教員から個別指導を受けることができ、レポート・実習記録・就職試験の小論文等の書き方、考える力、発信力を身につけることができる。

また、オフィスアワーを設定し、教員が学生の授業等に関する質問・相談に応じている。

b. 進路選択に係る支援に関する取組

（概要）

進路選択に係る支援に関する取り組みとして、入学直後から卒業までキャリア開発支援プログラムを実施している。コミュニケーション力、訪問・面接時のマナー、履歴書の書き方等の講座を開講するほか、進路先に関する情報提供も行っている。また、グループチューター制度により、教員が担当する学生の進路指導を個別に行っており、少人数制によるきめ細やかな支援体制が取られている。

c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組

（概要）

カウンセリングルームでは、カウンセラーが学生の悩みを聞き、自分自身との向き合い方などを一緒に考え、問題解決に向け支援を行っている。

保健室では、体調不良時に休養でき、受診先の案内も行っている。また、健康診断結果の説明や個別相談にも応じている。

また、「学生なんでも相談室」を設置し、学業・進路・人生・対人関係・家庭・経済など、どんな相談にも応じている。相談先に迷った際の窓口としても多くの学生に利用されている。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：佐久大学ホームページ「情報公開」

URL:https://www.saku.ac.jp/about/public_info/

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	佐久大学
設置者名	学校法人佐久学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		28人	28人	56人
内 訳	第Ⅰ区分	15人	15人	
	第Ⅱ区分	－	－	
	第Ⅲ区分	－	－	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				56人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限る、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	0 人	0 人	0 人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の5割以下)	0 人	0 人	0 人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	0 人	0 人	0 人
「警告」の区分に連続して該当	0 人	0 人	0 人
計	0 人	0 人	0 人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限る、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	0 人	前半期	0 人	後半期	0 人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0 人
3月以上の停学	0 人
年間計	0 人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限る、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下)	0人	0人	0人
GPA等が下位4分の1	0人	0人	0人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	0人	0人	0人
計	0人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。